

京都岡本記念病院では、以下の臨床研究を実施しております

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。

承認番号	2025-25
研究課題	当院におけるロボット支援下／腹腔鏡下胃切除術の手術成績の比較
診療科	消化器外科
研究責任者	福田賢一郎（消化器外科部長）
研究対象となる方	2023 年 6 月から 2025 年 5 月までに当院で幽門側胃切除手術を受けた方
研究期間	2025 年 6 月 10～2030 年 12 月 31 日

【研究の目的】

当院では 2024 年 1 月にロボット支援下胃切除術を導入しました。ロボット支援下胃切除術とこれまでに施行した腹腔鏡下胃切除術との手術成績を後方視的に比較検討することで、よりよい医療を提供することを目的としています。

【研究方法】

2023 年 6 月から 2025 年 5 月までに施行した幽門側胃切除術例をロボット支援下群(R 群)と腹腔鏡下群(L 群)にわけ患者背景、臨床病理学的因子、短期治療成績を後方視的に比較検討します。

【利用又は提供する試料・情報の項目】

年齢、男女比、BMI、臨床病理学的背景 cStage、手術時間、出血量、郭清、再建方法、ドレーン排液量、ドレーン排液 Amy 値、CPK、WBC、CRP、術後合併症、術後在院日数、予後

【研究計画書に関する資料を入手・閲覧する方法】

ご希望があれば、参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合は『お問い合わせ先』までお申し出下さい。

【個人情報等の取扱い】

カルテに含まれる情報や検査結果をこの研究に使用する際は、あなたのお名前の代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。あなたと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、セキュリティのかかったインターネットに接続できないパソコンで管理します。このパソコンがある部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。この研究で得られた情報は研究責任者の責任の下、厳重な管理を行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、ご遠慮なくご連絡ください。お申出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

＜お問い合わせ先＞

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500(病院代表)
月～金曜 9 時～17 時(祝日を除く)